

第1回	会計の意義と領域	32 分
1		会計の意義と領域
2		企業会計への法規制
第2回	利益計算の仕組み	70 分
1		企業活動と財務諸表
2		複式簿記の構造
3		利益計算と財務諸表
第3回	会計理論と会計基準	46 分
1		会計基準の必要性
2		会計基準の設定と問題点
3		演繹的アプローチの展開
第4回	利益測定と資産評価の基礎 概念	55 分
1		現金主義会計と発生主義会計
2		発生主義会計の基本原則
3		資産評価の基準
第5回	現金預金と有価証券	84 分
1		資金運用活動の資産と収益
2		現金および預金
3		有価証券
4		デリバティブとヘッジ会計
5		キャッシュ・フロー計算書
第6回	売上高と売上債権	57 分
1		3 通りの収益認識基準
2		利益計算への影響の比較
3		収益認識に関する会計基準
4		一時点での収益認識
5		一定期間にわたる収益認識
6		売上債権
第7回	棚卸資産と売上原価	64 分
1		棚卸資産の範囲と区分
2		棚卸資産の取得原価
3		棚卸資産の原価配分
4		払出単価の決定
5		棚卸資産の期末評価
第8回	有形固定資産と減価償却	97 分

1		固定資産の範囲と区分
2		有形固定資産の取得原価
3		減価償却
4		固定資産の期末評価
5		リース会計
第9回	無形固定資産と繰延資産	36分
1		知的財産と研究開発
2		無形固定資産
3		繰延資産
第10回	負債	87分
1		負債の範囲と区分
2		引当金
3		納税義務と税効果会計
4		流動負債
5		固定負債
第11回	株主資本と純資産	62分
1		純資産の構成
2		払込資本
3		組織再編
4		稼得資本
第12回	財務諸表の作成と公開	54分
1		財務諸表の体系
2		損益計算書
3		期中の財務報告